

第 1 回 予算決算常任委員会

日 時：令和 6 年 6 月 5 日（水）

本会議休憩中

場 所：下呂庁舎 3－1 会議室

1 委員長あいさつ

2 市長あいさつ

3 議長あいさつ

4 付託案件

（1）議第 5 9 号 令和 6 年度下呂市一般会計補正予算（第 2 号）……………【まちづくり推進部】

【資 料】

○議第 5 9 号 令和 6 年度 6 月補正（初日採決分）の概要について…… P 2 【まちづくり推進部】

○議第 5 9 号 ドイツ海外視察について…………… P 4 【総務部・市民保健部】

補正予算総括表

【令和6年度6月補正(初日採決分)】

予算決算常任委員会
令和6年6月5日 財務課

(単位:千円)

会 計 名 称	当初予算	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	23,430,000	23,451,989	15,818	23,467,807
国民健康保険事業特別会計(事業勘定)	3,146,750	3,146,750		3,146,750
後期高齢者医療特別会計	679,700	679,700		679,700
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	309,790	309,790		309,790
介護保険特別会計(保険事業勘定)	3,591,830	3,591,830		3,591,830
国民健康保険事業特別会計(診療施設勘定)	225,140	225,140		225,140
下呂財産区特別会計	4,200	4,200		4,200
学校給食費特別会計	155,220	155,220		155,220
特 別 会 計 小 計	8,112,630	8,112,630	0	8,112,630
水道事業会計	1,919,945	1,919,945		1,919,945
下水道事業会計	3,336,715	3,336,715		3,336,715
下呂温泉合掌村事業会計	274,574	274,574		274,574
金山病院事業会計	1,677,729	1,677,729		1,677,729
企 業 会 計 小 計	7,208,963	7,208,963	0	7,208,963
合 計	38,751,593	38,773,582	15,818	38,789,400

議案番号	補正号数	繰越	債務負担	当該年度 調書	地方債	現在高 調書
議第59号	2号	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—

—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—

※ 企業会計の予算額(当初・補正)は、収益的支出と資本的支出の合算額。

令和6年度 6月補正予算(議第59号)の概要

主な予算補正内容

【一般会計】

1. 物価高騰対策にかかる補正

内 容	予算の増減	担当課	備考（特定財源等）
① 定額減税補足給付金事業 コールセンター及び事務処理業務委託料の増 諸委託料14,099、委託への組替による会計年度任用職員報酬△890他	12,536 千円	税務課	(国)物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金12,536
② 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業（新たに住民税非課税世帯等） システム改修委託料の増	282 千円	社会福祉課	(国)物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金282

2. 通常の事務事業にかかる補正

内 容	予算の増減	担当課	備考（特定財源等）
① 特別職活動費 ドイツ海外視察(特別職)に係る経費の増 特別旅費135、渡航滞在委託料421	556 千円	秘書課	
② クアオルト健康ウォーキング事業 ドイツ海外視察(一般職)に係る経費の増 特別旅費264、渡航滞在委託料他1,666	1,930 千円	健康課	

3. 補正予算の主な理由

(1) 税務課

【定額減税補足給付金事業】

定額減税しきれない方に対する給付金の給付にあたり、短期間で課税業務から給付までの事務を行う必要があるため、電話対応や事務処理業務の一部を会計年度任用職員による事務執行から委託に切り替え、予算を組替えるとともに必要な委託料を増額補正するもの。

(2) 社会福祉課

【物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業（新たに住民税非課税世帯等）】

新たに住民税が非課税又は均等割のみ課税となる世帯への給付金について、給付に係るシステム改修委託料が当初見込額より増額となることが判明したため、不足額を補正するもの。

(3) 秘書課、健康課

【特別職活動費】【クアオルト健康ウォーキング事業】

治療・医療と連携する健康保養地(クアオルト)づくりを推進するため、クアオルト発祥地であるドイツへ視察するための必要経費を増額補正するもの。

★ 財政調整基金の調整 6月補正(第2号)後繰入総額 603,000千円 6月補正(第2号)後基金残高見込 4,397,178千円

※繰入額の算出 603,000千円 = 600,000千円(当初) + 3,000千円(今回補正予算計上分)

※基金残高見込の算出 4,397,178千円 = 4,400,178千円(当初) - 3,000千円(今回補正予算繰入計上分)

【参考】基金繰入実績(単位;千円)

当初	600,000
計	600,000

ドイツ海外視察について

1. 目的

ドイツのクアオルトの基本理念を模範に、全国の自治体に先んじて、治療・医療、保養と連携して下呂市のクアオルト健康ウォーキング事業を展開していきたいため。

○クアオルトとは・・・

ドイツ語で、治療・療養、保養するために滞在する場所・地域という意味

○ドイツのクアオルトでは・・・

クアオルトの本場ドイツでは、症状によって適したクアオルト（健康療養地）で、専門医の指導のもとで長期滞在して病気を治療したり、医学的な根拠に基づく健康づくりをして保養したりしている。

2. スケジュール（予定）

7月21日（日）～7月26日（金） 4泊6日

3. 視察員

市長、市職員2名

4. 補正理由

岐阜県がドイツのクアオルトについて調査を行っている情報を掴み、岐阜県と足並みをそろえ渡航したいため。また、航空券の確保の都合上、6月上旬には契約する必要があるため。